

報道関係各位

武蔵野美術大学と株式会社 資生堂クリエイティブ本部が、
「サステナブルな美」をテーマに産学を活かした生活価値の提案に関する
共同プロジェクトを開始



武蔵野美術大学と株式会社 資生堂 クリエイティブ本部は、「Crafting New Beauty 2021—サステナブルな美の生活価値の共創」を共同で研究する産学プロジェクトを開始しましたので、お知らせいたします。

産学プロジェクト概要

活動指針である Crafting New Beauty とは、自分の感性を起点に、他者と共に発見するプロセスを経て、生活の中の美の意味を再定義する、新たなデザイン活動を意味しています。

本プロジェクトでは「サステナブルな美」をテーマに、資生堂クリエイティブ本部のクリエイティブリサーチ/アプローチ/メソッドを応用しながら、本学学生と資生堂のクリエイターとの共同ワークを推進し、産学を活かした生活価値の提案を行います。

(共同ワーク事例)

- 資生堂社員及びゲストスピーカーによるトーク&対話、ワークショップを通じ、学生が視座と思考プロセスの変革を体感、学生同士または資生堂社員と共有する。学生個人が「サステナブルな美」のビジョン、活動コンセプト、アイデアをデザインする。
- 資生堂ウィンドウアートプロジェクト「銀座生態図」*と連携したフィールドワーク&クリエーションを行う。

* 資生堂銀座ビル(中央区銀座7-5-5)にて2021年3月より展示。「前期」「中期」「後期」の3つのフェーズで構成され、様々な観点から銀座を発見-観察-創造します。本産学プロジェクトの成果は「後期」に展示いたします。

<https://creative.shiseido.com/jp/work/75424/>

【本学学生が実践する社会課題解決】

本学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科(CI学科)および大学院造形構想研究科造形構想専攻クリエイティブリーダーシップコース(CLコース)は、美術・デザインを学ぶことで身につく力、創造的思考力を持って、社会の中で実践的に学ぶことを目的として、2019年に開設いたしました。

2019年入学のCI学科1期生は、2年間本学鷹の台キャンパスで美術・デザインの基礎、フィールドリサーチ、イノベーションに関する歴史的背景を学び、2021年度より学科と同時開設した市ヶ谷キャンパスで、提携企業・自治体と社会課題解決型プロジェクトを共創していきます。

本プロジェクトを含め、企業や自治体等と連携し、持続可能な未来社会について、様々な分野の専門家と対話しながら、実社会における様々な問題に取り組んでいます。

<本件に関するお問い合わせ先>

武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス事務室 担当：渡辺・河野

03-5206-5311（電話）／03-5261-3700（FAX）／rcsc_staff@musabi.ac.jp